

名古屋大学との共同研究について

市は、大学が保有する高度で専門的な知見と連携して地域課題に対応するため、大学連携を積極的に推進することとしています。

この度、下記のとおり名古屋大学医学部・医学系研究科と共同研究契約を締結しました。

記

1 共同研究の名称

高山市における慢性腎臓病進展予防のための健診システムと保健指導に関する研究

2 研究の目的

日本の慢性腎臓病患者数は約 1,330 万人と推計され、成人の 8 人に 1 人が慢性腎臓病患者に該当する。早期の慢性腎臓病は自覚症状も乏しく、腎不全に至らないよう早期発見・早期治療が重要である。

高山市では、慢性腎臓病対策として、特定健診受診者を対象に保健師による積極的な保健指導を行っている。今回、名古屋大学において高山市国民健康保険特定健診のデータを解析することにより、どのような検査項目や生活習慣が慢性腎臓病の発症に関係するかを検討し、効率的で効果的な保健指導の方法を開発し、さらなる進展予防に取り組む。

3 研究の方法

平成 20 年 4 月 1 日から平成 30 年 12 月 31 日までの間に特定健診を受診された方の健診データを解析し、慢性腎臓病の発症との関係性について検討する。

4 研究期間

平成 29 年 6 月 7 日～平成 34 年 1 月 31 日

5 期待される効果

- ・重症化予防のための理論的かつ知見に富んだ助言
- ・本地域の特性に応じた生活習慣の改善
- ・専門医が直接市に赴いての指導を受けられる
- ・名古屋大学との連携の推進としても有益